

## 食品ラベル表示ーベジタリアンとビーガン (by Vegetarian Society, U.K.)

(翻訳：日本ベジタリアン協会)

2006年、英国食品基準庁(FSA)はビーガンやベジタリアンのため食品ラベル表示を改善するため設定された手引きを発表した。それは英国ベジタリアン協会やビーガン協会を含む利害関係者との協議の後生み出され、

はじめて食品ラベルに関してベジタリアンやビーガンという用語の使用のための”公的な基準を規定している。食品ラベル表示において‘ベジタリアン’と‘ビーガン’という用語の使用に関するガイダンス(手引き)はオンライン上で見られる。

**ベジタリアン：**‘ベジタリアン’という用語は、死んだ、屠殺された動物、あるいは食べられる結果として死ぬ動物に由来する製品、あるいは、それから作られたり、その助けで作られた食品に適用されるべきではない。動物とは放し飼いの家禽類、野生の猛獣、たとえば、魚、貝類、甲殻類、両生類、海生脊索動物、ウニ、軟体動物や昆虫類を含む、野生または養殖された家畜動物のことを意味する。

**ビーガン：**‘ビーガン’という用語は動物あるいは製品(生きている動物からの製品を含む)あるいは、それから作られたり、その助けで作られた食品に適用されるべきでない。

**クロス・コンタミネーション (二次汚染)：**製造者、小売り業者、料理業者は‘ベジタリアン’あるいは‘ビーガン’と提示された食品が貯蔵、準備、料理、盛りつけの際にベジタリアンでないあるいはビーガンでない食品で汚染されていないことを証明されるべきである。

**食品ラベル表示の際の‘ベジタリアン’や‘ビーガン’という用語**は産業によって自発的に使われている。これらの用語がないところでは、消費者は成分の項目をたよりにしなければならない。このことは、何に気をつけるべきか確信が持てない多くの個人に困惑と心配を起している。

不幸にもある製品が“ベジタリアンにとって適当”と実際にうたっているとき、ある会社が「何がベジタリアンかと考えている」一つの解釈にすぎない。

ベジタリアン協会では我々は多くのベジタリアンの意味の誤解に出くわしている。我々は常にベジタリアンに製品に関して英国ベジタリアン協会に認められた商標をさがすようにすすめている。我々が認める商標や製品/料理についての更なる情報は [www.vegsocapproved.com](http://www.vegsocapproved.com) を一見していただきたい。

## 不正確なラベル表示

万一不正確にラベル表示された製品やメニューの項目に出くわしたら手紙を書く際に、むしろ直接会社や事業所に連絡することを提案したい。更なる詳細については [How we can help?](#) という我々のウェブページを閲覧していただきたい。

## 食品ラベル表示最新情報 2010年版

英国のベジタリアンに商標基準について食品製造業者に対する苦情を取り上げる根拠を与えた F S A の手引きが、現在ではベジタリアン／ビーガンという用語の使用に合法的な位置づけを与えることが欧州議会によって原則として採用された。英国連邦もカバーするような E U の議決では、次の 3 年から 5 年以内に（ラベル表示の使用を好む製造業者が、応諾するのに一時の猶予がある間）**英国のベジタリアンはベジタリアンやビーガンという用語の誤用が見出される製造業者に対して公的訴訟をおこしうることを意味する。**しかし、このことは次の 3 年から 5 年までラベル表示がまだ合法的にそのように乱用されることを意味しており、完全に安全であるためにベジタリアン協会が認めた製品を選んでいただきたい。